

## V 業務情報化の推進

平成 18 年度は、ファイルサーバの空き容量が少なくなったことなどからサーバの追加導入を行うとともに、各種システムの導入などを行った。

### 1. サーバの追加導入

以下の用途で 7 台のサーバを追加導入した。(1) 空き容量が少なくなったファイルサーバの追加 (2) 新規に調達した文書管理・検索ソフトウェア、グループウェア等のパッケージソフトウェアの導入 (3) イン트라ネット用、リモートアクセス用サーバの更新

### 2. 各種システムの導入

以下の各種のシステムについて、新規導入、追加、更新などを行った。

#### (1) 研究会情報共有

研究会の外部委員を含めた研究会委員の間で、研究会の議事録や配布資料など研究会で利用する資料をウェブブラウザを使ってインターネット経由で共有できるシステムを構築した。既存の文書管理用のパッケージソフトウェアやオープンソースソフトウェアを利用した。

#### (2) 迷惑メール対策

インターネットからの大量の迷惑メールを遮断するための機器を導入した。

#### (3) グループウェア機能追加

インスタントメッセージング、在席確認、ウェブ会議などの機能追加を行った。

#### (4) 新リモートアクセス

既存のリモートアクセスの環境を更新してより多くのサービスの利用を可能にした。

### 3. 情報システムのセキュリティ強化

現システム導入後3年が経過したため、情報システムセキュリティ診断を専門業者に委託して実施した。また、専用のセキュリティ診断ソフトウェアを調達して研究所自ら簡易なセキュリティ診断を実施できるようにした。

### 4. 研究所各種業務システムの導入支援

研究所の各種業務システムの導入等にあたり技術的な支援を行い情報化を推進した。具体的には、図書館システムの更新、貿易統計データベース分析システムのソフトウェア追加、出版物販売管理システムのバージョンアップ、研究所ホームページのアクセスログ分析ソフトウェアのバージョンアップ、申請承認ワークフローソフトウェアの更新などである。

### 5. ジェトロ共通システム最適化計画策定への協力

国の方針である「独立行政法人等の業務・システム最適化実現方策」に則り、ジェトロの業務・システムの最適化の一環でジェトロ共通システム最適化計画案策定のための調査を CIO 補佐が実施した。これに企画部情報システム課と共に協力し、研究所部分の原案の作成に協力した。